

今回は枚方市にある“クッキー工房おれんじはうす”さんをご紹介します。  
 “クッキー工房おれんじはうす”さんは平成4年に無認可作業所としてスタートされ、小規模授産施設を経て平成20年に就労継続支援B型事業所に移行されました。現在利用者は21人。働くということ大切に工賃アップを目指して製菓と内職に取り組んでいます。

平成5年頃から“おれんじはうすを支える会”の会長さんが製菓業を営んでおられたことがきっかけで、技術提供をうけながら美味しいクッキーづくりに取り組んできました。そして、2年ほど前に転機がありました。縁があって、大手のデパートから商品置いてみないかという話が持ち上がりました。その時にデパート側からオーガニックにこだわった商品を提供してほしいという要請があったそうです。施設ではそれまでマーガリンを使ったクッキーを作っていたのですが、これを契機に有機植物油とフレッシュバターを使った商品に転換しました。コストは以前よりもかかりますが、先方にもお客様にも大変好評で、現在はこのオーガニックにこだわったクッキーが主力商品となっています。

商品の販売については、地域のイベントや企業での販売、店舗等への納品など曜日を問わず精力的に取り組まれています。しかし、販売機会が多いことは決して積極的な営業活動によるものではないということです。どちらかという、市役所や社会福祉協議会から地域のイベントについての情報提供を受けたり、そういったイベントでたまたま商品を買っていただいた企業の方から「うちで販売してみませんか」という声をかけていただいて販路に結び付くなど『人と人とのふれあいはじめ』ことを大切に考えているということでした。それだけ聞くと何となく受身的な印象を受けますが、チャンス(情報)があればいろんな場に積極的に出ていくことで出会いの機会が増えているので、買ってもらえばそれだけ高い評価を受けることのできる商品があるからだと思います。

社会福祉法人おれんじ会  
 クッキー工房おれんじはうす  
 〒573-1161 枚方市交北3-3-10  
 TEL/FAX 072-856-8378

※表紙の写真は、クッキーの作業場風景です。

第28回 カフェ

今回は堺市にある“アトリエユウの家”さんをごゲストにお迎えしました。

ユウの家さんは、パンや製菓の製造販売、利用者さんの絵をモチーフにした商品開発や絵画展などもされています。ユウの家さんの印象は、とにかく「どこでも積極的に販売する!」この行動力には、しばしば私たちも驚かされるほどです。

なぜパンや製菓をはじめたの?

まず、「どうしたらモノを買ってもらえるか」をみんなでよく話し合ったそうです。その中で、毎日食べるものがないという話になり、そこから、お弁当は設備的に無理があるし、パンなら毎日食べるし、家庭用のホームベーカリーでできる!とのことでパン作りを始めたそうです。現在では、毎日100個以上、多い時では500個ほどのパンを焼いています。最初は自分たちができることから取り組み、販売先の拡大や皆さんのスキルアップにより、少しずつ規模を大きくされたそうです。今では、企業内出店や大阪府庁「まちのパン屋さん」でも、ユウの家さんの商品をお目当てに買いに来られるお客様がいらっしゃるほど、魅力ある商品を揃えられています。

工賃アップへの取り組みは?

工賃アップを実現するためには、最初に年間の売上目標をたて、その売上を達成するためには「月にどれくらい売らないといけないか」を明確にされたそうです。具体的な数字を目標にすることで、みんなにわかりやすく、やる気にもつながったとのこと。そして、以前に注文いただいたお客様には必ず再度営業することで、リピート注文を獲得されています。その結果、平成20年度は21,473円だった工賃は、平成21年度には利用者さんの人数が大幅に増えたにも関わらず、26,121円にまでアップ!

平成22年度もさらなる工賃アップを達成されています。



2012年1月24日(火)  
 大阪市教育会館にて  
 参加施設: 7施設  
 参加人数: 10名

★次回カフェ 2月23日(木) 大阪市教育会館  
 (詳しくはチラシをご覧ください)

出店者募集

ハッピーアースデイ大阪での出店募集です

- ◆ 出店日時 3月24日(土) 11:00~17:00  
 3月25日(日) 10:00~16:00
  - ◆ 出店場所 久宝寺緑地の修景広場周辺(八尾市)
  - ◆ 販売製品 パン・焼き菓子・自主製品等何でも可
- ※基本的に両日参加できること

締切: 2月17日(金)まで

担当 受発注コーディネーター 浅田

※全てのお申込みは、工賃引上げ計画シート提出済みの施設・作業所が対象となります。

下請作業の募集

・さまざまな組立て作業(種類が豊富)・

- ◆ 継続的に作業があります
- ◆ 単価は3円前後がメイン(作業によっては1円未満のものもあります)
- ◆ 堺市周辺であれば納品・引き取りは企業様がしてください

締切: 2月17日(金)まで

担当 受発注コーディネーター 浅田・品川

詳しい内容は、各担当者までご連絡ください!

☎ 06-6949-3551 エル・チャレンジ

3.27 工賃倍増フェスタでエネルギー充電!

— 工賃倍増プロジェクト5年間のまとめと来年度の取り組み —

厚生労働省によると、障がい者総数は約744万人。うち雇用施策対象者(18~64歳)は約365万人となっています。一方、特別支援学校から一般就労への就労が約25%、社会福祉施設から一般企業への就職は年間1~2%にとどまっています。つまり、圧倒的多数の人が在宅や地域の福祉施設で過ごしているのです。私たちは、福祉的就労を質的にも量的にもより豊かなものにするため、工賃倍増プロジェクトに取り組んできました。

各施設の経営力をアップするための経営ノウハウ支援や技術指導者派遣、企業や地域社会とのつながりづくりを応援するための受発注コーディネート事業、施設同士の力を結集する共同受注(共同販売、共同受注、共同製作)事業等…。この間、大阪府の月額平均工賃は2006年度7,990円から2010年度9,244円に向上し、工賃倍増を達成した施設は43施設、目標工賃を達成した施設は58施設にのびりました(2011年3月時点)。

【日時】3月27日(火) 13:30~  
 【内容】

- ・企業からのメッセージ
- ・経営ノウハウ支援事例報告
- ・2012年度の取り組みについて

【場所】大阪市教育会館

- ・工賃倍増プロジェクト5年間のまとめ
- ・共同受注事例報告

私たちは、ここで工賃倍増プロジェクト5年を振り返り、その成果と教訓を皆さんと共有するとともに、来年度以降の取り組みの方向性について語り合いたいと思います。国の工賃倍増5か年計画は今年度で節目を迎えます。多忙な時期で恐縮ですが、たくさんの方の参加をお待ちしています。申し込みは来週のパソにて。

